

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	10.日米修好150周年記念事業費	
項	5.社会教育費	細事業名		
目	2.文化財保護費	担当課・係	文化課	(執行課: 文化課)

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	3,300	要求									3,300
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/個性ある文化を創造し、継承するまちづくり/収集、寄贈資料などの適正									
	【日米修好150周年記念展に関する業務】	施策体系コード	03-05-02-10-40				事業番号	8-1				
	佐倉ゆかりの文化財のうち日米修好150周年に係る資料及び佐倉順天堂資料を国立歴史民俗博物館の協力等を得て展示し佐倉の幕末から近代にかけての歴史的役割を示す。	総事業費	3,300千円				事業期間	平成20年度～平成20年度				
		年度別事業費	20年度									
			3,300									
(事業実施に関する根拠法令)												

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 日米修好通商条約締結150周年を記念して、日本の開国と幕末の佐倉をテーマに展示会を行う。 会場:佐倉市立美術館 会期予定:20年12月2日(火)～12月23日(火) 仮称:<日本の開国と幕末の佐倉> 会場:国立歴史民俗博物館 会期予定:20年6月3日(火)～6月29日(日) 仮称:<近代医学の発祥地 佐倉順天堂>	(事業の目的) 日本の開国に果たした堀田正睦の役割や佐倉ゆかりの人々の活躍や関連資料を通して日本の開国と幕末の佐倉への理解を深めることを目的とする。	(事業の効果) 日本の開国150周年を契機に堀田正睦の役割や佐倉ゆかりの人々を紹介することにより幕末の佐倉のあり方を市内外の方々に理解して頂くことができる。また、佐倉学の一環として幕末に佐倉の果たした役割を学ぶことによって郷土への愛着と誇りが生まれる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)